山形しつぶき

令和4年11月

夢・ナーシング・愛



独立行政法人 国立病院機構山形病院

「患者さんに優しく信頼される医療で社会に貢献します」という病院理 念のもと神経難病・てんかん・重症心身障がい・結核等の医療を行ってい ます。難病拠点病院として地域の施設や診療所・訪問看護ステーション 等と連携を図りながら在宅支援も行っています。

「看護職員能力開発プログラム」のもと、教育委員、感染・認知症・摂 食嚥下・神経難病などの認定看護師が中心となり様々な研修を企画して 教育に携わっています。専門的な技術をもって看護実践を行い、根拠に 基づいた看護を提供することに努めています。

> 看護部長 鈴木 弘美

(Soldon)

- ◆山形県健康福祉部との業務推進懇談会開催
- ◆ 令和5年度山形県看護協会改選役員及び推薦委員並びに支部役員 令和6年度日本看護協会代議員及び予備代議員への立候補・推薦について
- ◆支部の活動状況
- ◆2023(令和5)年度入会・継続の手続きについて
- ◆ 研修を運営、受講して
- ◆委員会活動
- ◆認定看護師によるスキントラブルの予防
- ◆日本看護学会学術集会(北海道)に参加して
- ◆ ナースセンターだより

2023年度日本看護協会通常総会・ 全国職能別交流集会

期日:2023年6月7日(水)⋅8日(木)

場所:千葉県 幕張メッセ

2023年度山形県看護協会通常総会 ●期日:2023年6月16日(金)

● 場 所: 山形県看護協会会館・看護研修センター



令和4年度 会員数(10月末現在)

産 師 護 師 看 准看護師

7.949



ホームページ https://www.nurse-yamagata.or.jp 山形県看護協会



令和4年度 山形県健康福祉部との業務推進懇談会を開催して

「職場の努力だけでは改善できない

公益社団法人 山形県看護協会 副会長 吉岡 良子

山形県が先駆けて実施する、新型コロナ感染者全数 把握見直しを翌日に控えた9月13日、山形県健康福祉部 の阿彦忠之医療統括監をはじめ、医療政策課長(兼)地 域医療支援室室長他3名、高齢者支援課課長、がん対策・ 健康長寿日本一推進課課長、障がい福祉課課長、しあわ せ子育て応援部子ども家庭支援課課長補佐、計9名の皆 様とZoomによるWeb会議で標記懇談会を開催しまし た。山形県看護協会からは、若月会長はじめ役員21名が 出席しました。



はじめに、若月会長から日本看護協会と山形県看護協会の令和4年度事業概要について説明 し、健康福祉部各課より施策推進の基本方針について情報提供がありました。

今年度の業務推進懇談会は、2024年・2025年問題を見据えた医療提供体制整備を目的に開催 されました。2024年問題は、勤務環境を改善する医師の働き方改革、団塊の世代約800万人が 75歳以上の後期高齢者になる2025年問題では、地域包括ケアシステムの実現に向けた取組み が問題です。そのため、今年度は、1.医療現場のタスクシフト・タスクシェア 2.看護の専門 性の発揮のために一看護補助者の確保・育成一 3.専門性の高い看護師(特定行為研修修了 者、専門・認定看護師)の院内外活用についてテーマを設けました。テーマごとに常任理事3名



がパワーポイントで現状と課題を説明した後、役員らが 医療現場の実情と提言の追加発言を行いました。県の施 策推進を踏まえ情報交換・意見交換が活発に交わされた ことは、県が総合的な医療施策を実施するための理解の 一助となった印象は否めません。

懇談会冒頭の挨拶で、若月会長が「職場の努力だけで は改善できない」と言われた意味することが懇談会の効 果として実感できました。

栄えある受章おめでとうございます

井上 栄子 様

元米沢市立病院 副院長兼看護部長 前公益社団法人山形県看護協会 会長

瑞宝双光章



選挙管理委員会からのお**知**らせ

令和5年度 山形県看護協会 改選役員及び推薦委員並びに支部役員 令和6年度日本看護協会 代議員及び予備代議員への立候補・推薦について

選挙規則第12条に基づき、選挙の公示を行います。

令和5年6月16日(金)に開催される令和5年度通常総会(於:山形県看護協会会館)において、山形県看護協会 の改選役員及び推薦委員並びに支部役員、令和6年度の日本看護協会代議員及び予備代議員の選挙を実施しま す。下記の通り、立候補、推薦の受付期間についてお知らせいたします。

- ★改選役員名・人数(役員任期は1期2年)
 - 1. 会長候補者1名 常任理事候補者2名 会計担当理事候補者1名 保健師職能理事候補者1名 看護師職能Ⅰ理事候補者1名 監事候補者1名
 - 2. 推薦委員候補者3名
 - 3. 支部役員

山形支部 書記担当役員候補者1名 会計担当役員候補者1名

副支部長候補者 1 名 書記担当役員候補者 1 名 会計担当役員候補者 1 名 副支部長候補者 1名 書記担当役員候補者 1名 会計担当役員候補者 1名 置賜支部 副支部長候補者2名 書記担当役員候補者1名 会計担当役員候補者1名

4. 日本看護協会代議員候補者8名 予備代議員候補者8名

★受付期間など

立候補される方は、正会員3名以上の推薦を受けて、立候補届出書(様式第1号)及び立候補者推薦書(様式 第2号)を選挙管理委員長にご提出ください。届出用紙の様式第1号、第2号はホームページよりダウンロード するか、協会事務局にお申し出ください。(☎023-685-8033)

T990-2473 〈届出先〉

山形市松栄1-5-45 山形県看護協会 選挙管理委員長 あて

(提出締切日) 令和5年3月31日(金) 郵送の場合は当日消印有効

★選挙期日及び場所 令和5年6月16日(金)山形県看護協会会館

推薦委員会からのお**知**らせ

令和5年度の改選役員、推薦委員、令和6年度日本看護協会代議員及び予備代議員の 候補者について

会員各位におかれましては、次の項目に該当する方をご推薦ください。

なお、ご推薦頂いた方につきましては、推薦委員会で協議のうえ、候補者として推薦を確定させていただきます。

- ※改選人数と役職役員名等 選挙管理委員会からのお知らせと同じ
- ※推薦基準 (1)本会の目的達成のため活動に積極的に取り組み、任務を遂行できる人 (2)本会が定めた会議に出席できる人
- ※注意事項 あらかじめ、ご本人の意思を確認したうえで、ご推薦ください。

T990-2473 〈届出先〉

山形市松栄1-5-45 山形県看護協会 推薦委員長 あて

〈提出締切日〉 役員・推薦委員について

支部役員、日本看護協会代議員及び予備代議員 令和 4 年12月16日(金) 令和 5 年 1 月13日(金)

郵送の場合は、当日消印有効

※推薦書は、ホームページからダウンロードするか、山形県看護協会事務局にお問い合わせください。 電話 023-685-8033



支部の活動状況 ******

山形支部

山形支部長 田村 則子

公益社団法人事業として支部活動の大きな柱には、「まちの保健室」と「研修会」の事業があります。 「まちの保健室」事業はこのコロナ禍で常設型が難しく、ポスターやパンフレット等の掲示型になって います。健康相談や血圧測定・ハンドマッサージなどが行えず、地域住民の皆さんと触れ合えないのが 残念です。このような状況の中でも、地域住民の皆さんの健康や声に寄り添うことを目標に、ポスター やパンフレット等の掲示を実施しました。上山市総合子どもセンターめんごりあ(7月)と天童最上川 温泉ゆぴあ(8月)にて実施しております。ゆぴあでの実施では、コロナの第7波が猛威を振るっており、 掲示も危ぶまれましたが、支部役員・委員が一致団結し行うことが出来ました。コロナが早く収束し、 本来の目的である、地域住民の皆さんが気軽に相談に立ち寄れる「まちの保健室」を実施したいと思い ます。

研修会は9月5日に Zoom を使用し行いました。これもまた、コロナ第 7 波の影響で医療ひっ迫し ている中、中止も視野に入れましたが、参加人数が限られていてもやろうと

いう、役員・委員の熱意で開催しました。若月会長より「地域密着の看護を どう考える」と、在宅看護専門看護師ユニット FIKA 代表 徳田喜恵子様よ り「地域の中での認知症の考え方」の講話をしていただきました。これから ますます高齢化となる時代に即した看護、認知症ケアについて理解を深める ことが出来ました。

| 今後は「まちの保健室| は、べにっこひろばでの開催と、「教育研修| は1月 に新人看護師交流会を予定しております。多くの方に参加していただけるよ

うな企画をしていきたいと考えています。



最北支部

最北支部 教育委員 近藤亜衣里

最北支部では、令和4年10月28日に、支部研修会を開催いたしました。当初は集合研修の予定でし たが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、Zoom での研修に変更して開催いたしました。当研修 には、43名と多くの方々よりご参加の申し込みをいただきました。

第一部は若月会長より「地域密着型の看護をどう考えるか」と題してご講演をいただき、国の方向性 や各地域における地域医療の特色、病院と地域へ切れ目のない支援の体制づくりの重要さを学ぶことが できました。講義中に、参加者と一緒に地域にどんな看護が必要であるかを共有する場もあり、改めて 地域密着型の看護の大切さを考えるきっかけとなりました。

第二部では、山形県立新庄病院感染管理認定看護師の金田尚子氏より「新型コロナウイルス感染の現 状と今後の対策しについてご講演いただきました。コロナ禍が3年目に突入した現在の陽性者や死亡率

の推移、変異株の特徴、感染対策方法等について具体的 なデータを用いてわかりやすくお話いただきました。新 型コロナウイルス感染症とは、もう特別な感染症ではな く、世界中で対策している最もポピュラーな感染症であ るということに気づくことができた貴重な講義でした。

令和5年2月には、Zoomによる新人看護職交流会を 予定しております。





2023 (令和5)年度

🏲 入会・継続の手続きについて 🛴



継続会員の方

2022年度会員の方には、9月16日時点の会員データに基づき、10月下旬より、登録されている施 設もしくは自宅へ「2023年度会費のお知らせ」が順次送付されます。 9月 17日以降入会された方は 12月上旬より順次送付されます。

内容をご確認 ください!

「名前」「住所」 「勤務先」 「口座情報」 「会費納入方法」等



変更あり

子キャリナース

で変更申請

または

「会員情報変更届」をご提出ください。

変更なし

提出不要 ※自動継続

2023度継続されない方

2023度継続されない方は、「退会届」を12月28日(水)まで山形県看護協会にご提出ください。 2022年度会員の方は、自動継続されますので必ずご提出ください。 詳細は当協会ホームページ「新着情報」をご覧ください。

「退会届」用紙は、下記のとおり当協会ホームページよりダウンロードまたは下記にご連絡ください。 ■ 当協会HP ▶ 看護職の方へ ▶ 入会案内 ▶ 入会手続関係 *退会ご希望の方「退会届」

新規・再入会の方

2023年度用「入会申込書/会員情報変更届」(濃いピンク色) 用紙が必要な方は山形県看護協会にご連絡ください。

● 入会手続きの流れは下記のとおりです。

会員情報変更届」

「入会申込書/ 会員情報変更届」 を記入

STEP3 事務委託会社に 送付 会費納入





【送付先(事務委託会社)】

〒206-8790 日本郵便株式会社多摩郵便局私書箱21号 公益社団法人日本看護協会·都道府県看護協会 会員登録事務局宛

会費納入について

【口座振替】2023年度会費初回引落し日 2023年1月27日(金)

※毎月15日までに受付完了し、口座振替依頼書に不備が無い方が対象 ※資金不足等で引落しできなかった場合、で自宅に届くコンビニ払込票でお支払いください。

【コンビニ収納・銀行振込】送付された払込用紙で納入ください。

【施設とりまとめ】施設担当者がとりまとめ、施設専用口座に振込みください。

|公益社団法人山形県看護協会 総務課 〒990-2473山形市松栄1-5-45 TEL 023-685-8033



YAMAGATA IBUKI

Volumes 1

看護師職能委員会 I 企画研修

看護師職能委員会 [委員 今野 幸子

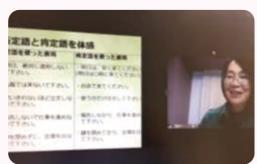
レジリエンス ~折れない心でいきいきと働き続けるために~

10月25日、オフィスナースナレッジ代表の江口智子先生をお招きし、標記の研修を開催しました。105名の方 が参加し、ブレイクアウトルームを使ったグループワークもあり、他院所の方々と情報交換や交流を図りながら、 楽しく元気をもらえた研修会となりました。

レジリエンスとは、「復元性」「回復力」「弾力性」を意味し、定義は「突発的な変化に対し、それを受け止め適応して いくこと、また受け止め難く一旦落ち込んでも、回復し前に進んでいく力、成長する力」ということです。

レジリエンスを鍛えることで、困難な問題、危機的な状況、ストレスといった要素に遭遇しても、すぐに立ち直る 事ができると感じました。また、職場で行き詰まった時は、「2回ジャンプする | 「深呼吸をする | 「手を洗う | を実践 すると、ポジティブな感情が引き出され、ネガティブスパイラルが切り替わり、行動や思考を変える事が、医療安全 にもつながると紹介されていました。ネガティブ感情は頭に残りやすいものです。気持ちを切り替える方法とし て、すぐにでも実践してみたいと思いました。

今回の研修では、自分にできる事、必要な事を考える事ができ、失敗 を恐れずに挑戦し、仮に失敗してもそこから再起できる精神力や考え 方を身に付ける事ができたと思います。自分の考え方ひとつで不満や 批判が理解に変わったり、信頼感が生まれたりする事も解りました。 これから、レジリエンスを仕事や生活に活用し、健やかな自分を育ん でいくためにレジリエンスを鍛えていきたいです。また、今回の研修 内容を職場にも広め、折れない心で働き続けていきたいです。



看護師職能委員会 || 企画研修

訪問看護ステーション新庄 高橋由美子

と心地よさにはたらさかける

9月24日にポジショニングと移動支援の研修に参加しました。講師は、山形大学医学部看護学科教授の松田友美 先生でした。拘縮のある方へのポジショニングの方法を学びたいと思い、松田先生の講義を、これまでZoomで 受講したことがありましたが、今回は実際に体験できる機会だったので、とても楽しみにしておりました。

ノーリフティングの考え方や、人の本来の動きを支援するための身体の仕組み、支援方法など、これまでのケア

を根本から見直すきっかけとなりました。本来の身体の動きを支援する 事で、自分で動ける!という意欲を引き出し、また、援助を受ける者・援助す る者お互いの身体に負担のない動作ができる事を学びました。

実際に、椅子への移動支援や圧抜きグローブを使用しての圧抜き等を体 験しました。自分の動きに合わせて支援してもらう事で、信じられない程楽 に移動できる事や、圧抜きをしてもらう事で、予想以上の心地良さを体感

し、看護師だからこそできるケアだと実感しました。「不快なケア は免疫力を下げ、快なケアは生きる気力・免疫力アップにつな がる。」自分で動けない、訴えられない方へ対しても、芯からの優し いケアだと感じました。

講義の中で、松田先生より、「実践するには、一人では無理。仲間を 作る事が大切」とのお話がありました。これまでの松田先生の講義 を受けて、当ステーションでもスライディングシートや圧抜き グローブを使用してのケアや、ブーメランクッション等を使用して のポジショニングを行っています。今後も、スタッフや家族・多職種 と連携し、未来を拓くポジショニングと移動支援に向けて取り組ん でいきたいと思います。





災害看護対策委員会

「地域の災害は私達で支える」

委員長 渡会 輝美 委員 菅野 民子

皆さんは災害支援ナースをご存じでしょうか。災害支援ナースは、被災地に出向き、応急救 護所や医療機関では看護職のサポートを、避難所では避難者の心身の健康の維持のため看護 を提供するという役割を担っています。また、自己完結型を基本とし、原則1班2~3名、3泊 4日で活動します。

近年、自然災害が多発しておりますが、その中でも豪雨災害は毎年発生しており、山形県も 例外ではありません。豪雨災害時は特に、土砂流入や倒木等で被災地にアクセス出来ない可 能性が高く、コロナ禍ということも相まって、「その地域の災害はその地域で支えあう」とい うパラダイムシフトの傾向があります。

大規模災害発生時には、災害規模に応じてレベル1~3の区分で派遣調整が行われます が、レベル1の「単独支援」、つまり山形県のみで対応するには最低でも100人の災害支援 ナースが必要とされています。しかし、残念ながら山形県では登録数が91人と不足している のが現状です。

「災害の時に何か力になりたい!」と思っていても、様々なご事情で災害支援ナースの登録 を躊躇している方はいらっしゃいませんか。災害支援ナースは決して被災地での派遣活動だ けが役割ではありません。派遣活動に行く災害支援ナースのため、自分の所属施設を守るこ とや、派遣から戻った災害支援ナースのメンタル面のフォローができるなど、後方支援する ことも災害支援ナースの重要な役割です。山形県は、災害支援ナースフォローアップ研修や 県及び市町村と合同の総合防災訓練への参加など、登録後のフォローアップ体制も整ってい ます。「思い」があれば誰でも参加できます。災害について学んだことは、自分も家族も職場も 守るすべとなるはずです。ぜひ、私たちと一緒に活動してみませんか?皆様のご登録を心よ りお待ちしております。





災害支援ナース登録者数



登録申請用紙は ホームページより ダウンロードできます。 興味のある方は、 こちらからどうぞ。



性の健康支援ネットワーク会員リレー随筆

いのちの教育推進委員会

楽しく学ぶ「いのちの授業」を目指して

性の健康支援ネットワーク会員 西塚亜希子

「出前授業」に携わるようになり、約3年が経とうとしています。いのちの教育・性の健康教育の分野に興味を持ち 始めた頃、職場の先輩から誘っていただいたのがきっかけで活動を始めました。右も左も分からない状態でスタート しましたが、先輩の授業を見学させていただいたり、アドバイスをいただきながら試行錯誤し、少しずつ形になって きました。現在は、最上地域を中心に年間3~4件の「出前授業」を実施しています。

「出前授業」を行う際は、事前の打ち合わせで学校の要望を伺いながら内容を検討しています。コロナ禍においては 難しい場合もありますが、できるだけ体験や実演を伴う内容を盛り込んで楽しく学べる授業を目指しています。

まだまだ経験不足で反省することが多いのですが、「いのちの奇跡や不思議を楽しく伝えたい。」「自分の身体に関 心を持ち、知って欲しい。」という想いを持って、これからも活動を続けたいと思います。

「まちの保健室」推進委員会

「まちの保健室」のボランティア募集中

委員長 村井佐保子

「まちの保健室」とは、学校にある保健室のように、こころやからだについて気になることや悩みを、看護職に気軽 に相談できる場所です。

平成12年度から、日本看護協会が47都道府県看護協会と連携して推進してきた事業のひとつです。地域住民の健 康づくりを広くサポートし、健康意識の向上や保持増進に寄与することを目的としています。看護の日や看護週間に 合わせて行われるイベントや各支部のイベント、山形健康長寿日本一のプロジェクト「やまがた健康フェア」、山形新 間・山形放送主催の「県民健康講座」、福島県外避難者のこころのケア事業等でボランティアの活動を行っています。 コロナ禍で中止となっていたボランティア研修も、今年度から再開できるようになりました。

活動の内容は、健康相談や機器を用いての健康チェック、ハンドマッサージや赤ちゃん人形とのふれあい体験も あり、人気の企画となっています。ここ数年は、コロナ禍ということもあり、手洗い指導に力を入れています。

看護職ならどなたでもボランティア登録できます。私たちと一緒に看護の専門性を発揮し、地域住民の方々の 健康づくりのサポートをしてみませんか。皆さんのご協力をお待ちしています。詳しくは看護協会までお問い合わせ ください。

日本海総合病院 皮膚・排泄ケア認定看護師 岩崎 優

資格取得して13年目、現在は、褥瘡管理者として院内 で横断的に活動しています。また院内外を問わず、専門 領域に関する患者さんの相談にも幅広く対応しており ます

今回は、看護職に起こりやすいスキントラブルの予防 についてお伝えしようと思います。

秋は、夏の疲れや肌の乾燥が強くなるため、1年で1番 肌荒れする季節といわれています。

コロナ禍でマスクを長時間着用する機会が多くなり、 肌トラブルに悩んでいる方も増えているようです。マス クによる肌トラブルの原因は、摩擦による刺激・蒸れ・肌 の乾燥の3つです。

汗をこまめに 清潔なハンドタオル などで吸い取る



20

帰宅後できればすぐに洗顔を。 洗顔は、ゴシゴシは NG なので、 よく泡立てて優しく洗う

手荒れは看護師の「職業病」と言われているので、 手荒れに悩んでいる人も多いのではないでしょうか? 手荒れの原因は、手洗いや手指消毒、手袋の使用、使 用する石鹸、職場のストレスなど、人によりさまざま

洗顔後はすばやく 化粧水やクリームなどで 保湿をおこなう



肌荒れが治らない場合は、 早めに皮膚科に相談する

れ ഗ



手洗いは、 お湯を使用しない



石鹸成分は、 よく洗い流す

水分はペーパーで優しく、 きちんとふき取る



保湿をこまめにする

例 勤務前・お昼休憩前・勤務後・寝る前







勤務中の手荒れ予防には限界があるため、 オフタイムのハンドケアには時間と手間をか けることをおすすめします。肌は愛情をかけ た分だけ答えてくれます。気持ちの良い肌だ と自然と気持ちもリフレッシュできると思い ます。ぜひ参考にしてください。

理事会等の開催報告

令和4年7月25日(月) 第4回理事会(Web)

審議事項 1. 令和4年度山形県健康福祉部との業務推進懇談会について…〈承認〉

「令和4年9月13日(火) 第5回理事会(Web)

審議事項 1. 令和4年度山形県健康福祉部との業務推進懇談会について…〈承認〉 2. 「育児・介護休業等に関する規則」の一部改正(案)について…〈承認〉

令和4年10月21日(金)第6回理事会(Web)

審議事項]. 令和5年度山形県看護協会通常総会の日程について………

令和4年7月~10月の山形県看護協会事業実施状況

町村長と県看護協会の情報交換会、連絡調整会議

令和4年 7月 14日(木) 庄内地域看護力強化支援事業事務局会議

令和4年 7月 28日(木) 東南村山地域看護管理者会

令和4年8月8日(月)村山地域における新型コロナウイルス感染症に係る

令和4年 8月23日(火) 山形市ワクチン大規模集団接種開始

令和4年 9月30日(金) 東南村山地域施設等看護管理者ネットワーク会

職能委員長会(山形開催)

第53回(2022年度)日本看護学会学術集会(北海道)に参加して

山形県看護協会 ナースセンター課長 舩山 和子

9月1日、2日に北海道札幌コンベンションセンターにおいて学術集会が行われ、 山形県からは、交流集会5「中小規模病院における施設内教育の充実に向けた取り 組み | に寒河江市立病院渡邉ひろみ総看護師長が講師として参加されました。一般 演題には、山形県立新庄病院から4題、一般公募企画に鶴岡市内の訪問看護ステー ションなど多数の発表がありました。若月会長は「地域における戦略的看護職確保| のシンポジストとして参加し、ナースセンターとして2年間取り組んだ「地域に必 のシノボンストとしく参加し、デースセノダーとしく2年間取り組んだ「地域に必要な看護職確保推進事業」と「山形方式・看護師等生涯サポートプログラム」、ナース センターの取り組み強化について報告しました。

厚生労働省はデジタル改革関連法等に基づき、「マイナンバー制度を活用した看護 職の人材活用システム」を構築することで、ナースセンターによる潜在看護職に対 する復職支援の充実を図っていくと方向性を示しています。ナースセンターは、ハ ローワークや医師会、行政と連携し、地域に必要な看護職確保事業をもっと推進し ていく必要があります。



会場からは、人口減少に伴い、若年層から看護職を職業として選んでもらえるような働きかけの必要性に ついて意見がありました。また、中小規模病院では看護職不足に加えて、看護補助者の確保困難に対する 質問があり、看護補助者への教育研修についての情報共有がされました。

山形県内各地域では人口減少が進み、地域ごとに地域医療構想や地域包括ケアシステムの整備が進めら れています。それに伴って離職した看護職が潜在化せず、自らのライフスタイルに合わせた多様な働き方、 働き場所を選択し、地域で活躍していただくことが必要です。今回、山形県ナースセンターでは地域医療 構想の制度化で、2次医療圏の病床の統合・再編を推進している置賜地域を選択し、中央ナースセンターの モデル事業「地域に必要な看護職確保推進事業」に2年間取り組みました。その中で、ナースセンターは行 政や医療者、教育現場等と連携し、地域の医療・介護提供体制の課題を地域住民に発信していくこと、若年 層へ看護の魅力を発信するために、教育の現場にもより働きかけていくことが大切であると感じました。

久しぶりの現地参加は、会場での活発な質疑応答などを肌で感じることができ、とても有意義な機会と なりました。

テーマ 変化する社会で求められる看護の役割

~地域における健康・療養支援の強化~

シンポジウム5

地域における戦略的看護職確保

寺口 惠子 千葉県看護協会会長 座長

講師 草野 哲也 厚生労働省医政局看護課 看護職員確保対策官

森内 みね子 日本看護協会常任理事

若月 裕子 山形県看護協会会長

2020年度、2021年度日本看護協会のモデル事業に山形県ナース センターと地域で取り組んだ「地域に必要な看護職確保推進事業」に ついて報告し「山形方式・看護職等生涯サポートプログラム」も紹介。

▼交流集会5 中小規模病院における施設内教育の充実に向けた取り組み

座長 木澤 晃代 日本看護協会常任理事

渡邉 ひろみ 寒河江市立病院総看護師長

浅田 孝章 済生会小樽病院看護管理室看護主幹

■ 一般公募企画⑥ 看護の未来を支配するもの ~Beyond the future~

大滝 ひとみ 株式会社ユニバーサルシャインいのちの華(鶴岡市)

■ 一般演題 ポスター 山形県立新庄病院より4題の発表

ポスター1群 奥山 紀子 「夫立ち会い分娩ができなかった産婦が助産師に求める支援」

佐々木 梢 「帝王切開術を受ける妊産婦へのパンフレットを用いた術前訪問の

精神的効果―手術室看護師の立場から―」

ポスター5群 井上 志保 「急性期患者と終末期がん患者が混在する病棟で働く看護師の困難 感の現状」

ポスター7群 阿相ゆき江 「急患室における電話相談の現状―統一した情報収集・電話相談の

短縮に向けて一」











令和4年 7月 5日(火) 訪問看護ステーション新庄サテライトまむろ川に係る

令和4年 7月 11日(火) 山形県看護協会役員・委員会運営に関する説明会

令和4年 7月 21日(金) 山形県ナースセンター事業運営委員会

令和4年 8月 2日(火) 山形県訪問看護総合支援センター事業運営委員会

意見交換会

令和4年 8月30日(火) 東南村山地域施設等看護管理者ネットワーク会事務局 令和4年 9月 13日(火) 山形県健康福祉部との業務推進懇談会

令和4年 9月 14日(水) 認定看護管理者教育課程セカンドレベル開講 令和4年 9月29日(木) 庄内地域看護管理者ネットワーク会議

令和4年10月 6日(木)·7日(金) 日本看護協会地区別法人会員会·

山形県 ナースセンターだより

厚生労働省 新型コロナウイルス感染症対策看護職員等の人材確保事業

滞在看護職スキルアップ研修会

新型コロナウイルス感染症に対応する知識や最新の看護知識・技術を学びスキルアップを目指す目的で、 新型コロナウイルス感染症関連業務に従事している方を対象に研修会を開催しています。各地域の病院を 会場とし、現在活躍中の看護職を講師に、現在は未就業でも今後復職を目指す方、もっとレベルアップした い方などたくさんの看護職が参加しています。研修で得た知識を活用し、様々な場面で活躍する姿を期待し ています!

研修内容

- ◆ 新型コロナ感染対策に必要な基礎知識、標準予防策、ワクチン接種後の観察ポイント、エピペンの使用方法等
- ◆ 心電図モニタの装着と計測、正常な心電図と致死性不整脈のポイント
- ◆ シリンジ採血・真空管採血・静脈内注射、点滴静脈内注射
- ◆ 吸引(□腔内·鼻腔内·気管切開)













復職を目指す方 3ヵ月以内に退職予定の方 おすすめ

「潜在看護師等復職研修」大募集中!

病院等施設実地研修・eラーニングを活用した復職支援研修

病院等施設実地研修

復職を考えている看護職が、不安な看護技術などを病院で 研修できます。

申込期間 令和5年2月3日(金)まで

※研修希望日の3週間前までお申込みください。



半日や1日の研修も可能!

受講者の希望を取り入れた内容で研修できます。

eラーニングを活用した復職支援研修

就業を希望する看護職が、最近の看護知識および技術を修得 して再就業に対する不安を払拭し、職場復帰に向けた学習が できます。

申込期間 令和5年3月19日(日)まで



自宅でパソコンやスマートフォン等を利用し 学習可能です。

空き時間を利用して研修受講できます。

看護の仕事

地域で就業を目指す人必見!



います。



ます。未就業者も就業中の方も、

今後の就職活動や将来を見据えた

キャリアアップを目指し、一歩を踏

ぜひご参加ください。

【タスクシフト・多職種連携部門】

「事務部門へのタスク・シフト/シェア

「施設間の連携におけるマンパワーの確保」

部門別事例一覧

【業務改善部門】

★米沢市立病院

★寒河江市立病院

★順仁堂遊佐病院

★最上町立最上病院

【その他部門】

み出してみませんか?



「人生100年時代」において、様々な場面で看護職の活躍が期待されて

山形県ナースセンターでは、情報提供の機会として、今年度「看護の仕事 求人説明会」を開催しています。病院・クリニック・介護施設・健診セン

ターなど、看護職が活躍している各施設の看護業務や求人の特色などに ついて説明を聞いたり、どのような働き方ができるか等について聞くこと

ができます。今年度は、置賜地域の求人施設を中心に説明会を開催し

看護職が勤務している医療機関等において、看護業務の効率化

こ関する優れた成果をあげ、医療・看護ケアサービスの充実を

実現した取り組みの表彰および事例報告会を開催します!

「地域包括ケア病棟における受け持ち看護師の役割意識の変化

★米沢市立病院「臨床工学士との協働による内視鏡看護の充実」

「夜間看護補助者導入による看護師業務の軽減に向けた取り組み」

一転入後1週間以内の電話面談を導入して・

~多職種連携のベースとなる「朝の会」の取り組み~」

UNITARE ABORDON

- ARRY-AVVE-BR --

オンライン (質)

看護師等

職場説明会

靈





看護の仕事相談会 🎓 情報コーナー

> 県内10カ所のハローワーク等で開催 している[看護の仕事相談会]の予定 です。



看護職が相談に応じます。 お気軽にご相談ください!



【お問合せ先】 山形県ナースセンター

〒990-2473 山形市松栄1丁目5番45号

TEL: 023-646-8878 FAX: 023-643-5727

Mail: yamagata@nurse-center.net



山形県ナースセンター 公式 LINE QRコード

←こちらのQRコードを 読み取ってください。

LINFチャットでの 相談・問合せも受付中! お友だち追加 お願いします。

※詳細は、山形県看護協会 ホームページをご覧ください。

看護の業務改善 in 山形 (Web開催)

県内看護学生及び県外看護学校に在籍する県出身者を 対象に、県内病院の魅力をPRする場として「看護師等職 場説明会 | を開催しています。今年度もオンライン開催 とし、2回実施します。病院紹介に加え、Zoom機能のブ レイクアウトルームを活用し、対面で面談できる説明会 を企画しております。病院の方と参加学生が自由に交流 することができ、病院の魅力やアピールポイントを十分 に説明できるチャンスですので、ぜひご参加ください。 詳細は、山形県看護協会ホームページをご覧ください。

2月18日(±) 13:00~16:00 Zoomを利用したオンライン開催

【開催日】12月26日(月)13:00~16:00

県内病院の魅力を発信していきましょう

わたての直接



我が家の癒しの猫ちゃんです。



新企画を始めました。 山形いぶさに載せてみませんか? 会員の皆さんの自慢のペットや趣味、風景などを紹介してください。 とっておきの写真1枚、ペットの名前や趣味の内容、 コメントを添えて下記へメールでお送りください。

スポGOMI大会 優勝!



10月12日(水)にアルカディアソフトパーク山形の企業団体による「スポGOMI大会」が開催されました。アルカディアソフトパーク敷地内のごみや枯れ葉を制限時間内で拾い集め、ごみの量や質を競い合うイベントで、、チーム・山形県看護協会、は参加した職員3名の頑張りにより、見事第1位に輝きました!





インフォメーション

- ◆年末年始閉館日のお知らせ令和4年12月29日(木)~令和5年1月3日(火)
- ◆図書室休室のお知らせ 令和5年1月16日(月)~20日(金) 蔵書点検のため休室いたします。

山形県看護協会公式 LINE アカウント

お知らせや最新情報を タイムリーに配信します。 お友だち登録をよろしく お願いします。 LINE の「友だち」追加 から ID 検索または QR コードをスキャンして ください。



第1位

@135cfuvg



寒くなりましたがいかがお過ごしでしょうか?

今回より新企画「私の自慢」を始めました。かわいい動物の写真で癒されてください。会員の皆様のペットや趣味、 自慢の風景などご紹介ください。とっておきのお写真をお待ちしています。

【送信先】Email:somu@nurse-yamagata.or.jp

